

すこやか

S U K O Y A K A



No.42

2011.9.1

●編集・発行

財団法人 広島県勤労者福祉推進協会
本部/〒732-0825 広島市南区金屋町1番17号ワークピア広島内
☎ 0120-276-701
TEL: 082-261-4208 FAX: 082-263-7586
http://www.kinnrou.jp/

ハザードマップって知ってる?


最近、ハザードマップというものを目にする機会が増えて来ましたね。
では、ハザードマップって一体どんなものか知っていますか?




ハザードマップとは

ハザードマップは、自然災害による被害を予測して、その被害範囲を地図化したものです。予測される災害の発生地点、被害の拡大範囲および被害程度のほか、避難経路や避難場所などの情報が既存の地図上に図示されています。

ハザードマップの利点

ハザードマップを利用することによって、災害発生時に住民などは迅速・的確に避難を行うことができ、また二次災害の発生予想箇所を避けることが出来るため、災害による被害が低減となり、とても有効です。
 2000年の有珠山噴火の際にハザードマップに従い避難した結果、人的被害が防がれたことで注目されました。

ハザードマップの種類

広島県の皆さんに配布されているハザードマップは、広島県が提供する「河川浸水想定区域図」、「土砂災害危険箇所図」「高潮・津波浸水想定区域図」をもとに、市町が避難場所、避難経路等を記入して作成しているものになります。
 地域や家族などで避難場所や避難経路等をあらかじめ確認しておきましょう!

河川浸水想定区域図



洪水により浸水が想定される区域と浸水深を示したもの。

- ① 危険性を知る
- ② 避難に役立つ
- ③ 水害に強い生活に役立つことを目的に作成。

土砂災害危険箇所図



土砂災害による被害の恐れのある箇所を示した図で、土石流災害、がけ崩れ災害、地すべり災害が対象。

- ① 日常の土砂災害への備え
- ② 警戒・早めの避難に役立つことを目的に作成。

高潮・津波浸水想定区域図



台風や発達した低気圧に伴う高潮や、発生が懸念されている東南海・南海地震で起きた津波により浸水が想定される区域と浸水深を示したもの。

- ① 被害が起こる可能性のある場所の図示
- ② 水害時の避難に役立つ
- ③ 身近な生活の工夫等に役立つことを目的に作成。



契約保養所のご案内



ホテル「椿館」

住所:愛媛県松山市道後鷺谷町5-32 予約TELNo.089-945-1000

傷ついた白鷺が湯に入り、その羽を癒したのが起こりと伝えられる道後の湯。道後温泉街の小さい丘の上に位置するホテル椿館。明治の雰囲気を出し、その佇まいは道後に新しい色を添えています。

明治の雰囲気で、
ちょっぴり非日常的なひとときを



	本館	別館
客室	和室88室、 特別室11室、洋室23室 <small>本館・一般客室</small>	和室51室、洋室9室
入浴施設	【泉質】アルカリ性単純温泉(低張性アルカリ性高温泉)	
	大浴場(露天風呂併設)男女各1	大浴場(露天風呂併設)男女各1
お料理	夕食は宿泊プランによって会席料理、 お部屋食、レストラン食があります。 朝食はバイキング。	夕食は和洋中のバイキング。 朝食は和洋バイキング



■その他の施設

本館、別館ともカフェ、売店、パブ、カラオケルーム、有料駐車場100台(1台300円)あり。お夜食処(本館)、夜食コーナー(別館)。エステティックサロン(本館のみ)

■宿泊料(1泊2食)

【本館】

- 大人.....9,850円~
- 小学生.....大人料金の70%
- 幼児(6歳以下)宿泊料...無料

【別館】

- 大人.....7,875円~
- 小学生.....大人料金の50%
- 幼児(6歳以下)宿泊料...無料

※本館、別館とも宿泊プランによって宿泊料金が異なります。幼児についても4才~6才の場合は食事料金が必要となる場合もあります。予約時に必ずご確認ください。

本館・別館共
チェックIN
15:30
チェックOUT
10:00

交通のご案内



■車利用の場合

西瀬戸自動車道(瀬戸内しまなみ海道)から松山自動車道に入り、松山ICより33号線を道後方面へ約20~30分。

■船利用の場合

松山観光港より、リムジンバス道後温泉行きに乗り(約35分)、道後温泉駅下車。道後温泉駅より徒歩8分。松山観光港より、タクシーで約30分。

近隣の観光スポット



道後温泉本館、放生園、からくり時計、道後公園(湯築城跡)、子規記念博物館、伊佐爾波神社、石手寺、松山城、坂の上の雲ミュージアムなど。

道後の名館「椿館」

久しぶりに家族4人で旅行をしようという事になり、子ども達に希望を聞いたところ、長男が小学生の時家族で泊まった椿館の和太鼓を、もう一度聞いてみたいという事で15年振りに行きました。まだ、幼なかつた2人の息子も今は社会人となり、もう一緒に旅することも卒業かと思うと、少しさみしい気持ちが出てきました。

しかし、「椿館」に到着してみると、ほとんどが当時のままで、どこか懐かしく落ち着いた雰囲気と心が癒されました。夕食は、家族4人でささやかな宴会を開き、これまでの事、将来の希望等、いろいろな話をしました。

勿論、身体に響く「和太鼓」は、勇壮で感激したのは言うまでもありません。前回来たときは、



椿館の和太鼓演奏

息子達は、まだあてけない小学生、現在は、親父よりもはるかに体格が良い青年となり、親子で一緒に酒が飲めるとは...。(実にいいものですよ!)

また、家庭を支えてくれた家内にも感謝、感謝です。

料理、温泉、そしてなんといつも温かくもてなしてくれる道後温泉「椿館」を私たちがファミリーが、やすらぐ定宿とし、折に触れ訪れてみたいと思います。

ユウホウ労組 田曾 忠志